

IFRIC Update 2018年5月

IFRIC Update は、IFRS 解釈指針委員会（委員会）が公開の会議で至った暫定決定の要約である。

IFRIC 解釈指針に関する決定は、委員会が解釈指針に関する正式な投票を行った後に初めて最終的なものとなる。IFRIC 解釈指針は国際会計基準審議会（審議会）による批准を要する。

委員会は、**2018年5月9日**に会合し、下記の項目について議論した。

- [現在のアジェンダにある項目](#)
- 外国為替の制限（IAS 第 21 号「外国為替レート変動の影響」） — アジェンダ・ペーパー3
- 法人所得税以外の税金に係る支払（IAS 第 37 号「引当金、偶発負債及び偶発資産」） — アジェンダ・ペーパー2
- [その他の事項](#)
- 委員会の仕掛案件 — アジェンダ・ペーパー4

現在のアジェンダにある項目

外国為替の制限（IAS第21号「外国為替レート変動の影響」） — アジェンダ・ペーパー3

委員会は、IAS第21号の適用、及び特に、次の場合に使用すべき為替レートについて議論した。

- a. 報告企業が在外営業活動体の損益及び財政状態を自らの表示通貨に換算し、かつ、
- b. 在外営業活動の機能通貨が他の通貨との交換可能性の長期的な欠如に晒されている。

委員会は、これらの状況がベネズエラに存在していることに留意した。

委員会は何も決定を求められなかった。

(今後のステップ)

委員会は、この事項について今後の会議で議論する。

法人所得税以外の税金に係る支払（IAS第37号「引当金、偶発負債及び偶発資産」） — アジェンダ・ペーパー2

委員会は、IAS第12号の範囲に含まれない不確実な税務処理に係る支払（すなわち、法人所得税以外の税金に係る支払）の会計処理に関する議論を継続した。要望書に記載された事実パターンでは、企業が税務当局と係争中である。税務当局への支払の状況を含むすべての証拠を考慮に入れて、企業は、その係争金額について債務を有していない可能性が高いと判断し、したがって、IAS第37号を適用して負債を認識しない。しか

関連情報

今後のIFRS 解釈指針委員会の会議日程：

2018年6月12日から13日

し、企業は係争金額を税務当局に自発的に又は支払を要求されていることにより支払う。係争の解決時に、企業は、当該支払の税務当局からの返還に対する権利（係争の結果が企業に有利となった場合）又は当該支払を税金負債の決済に使用する権利（係争の結果が企業に不利となった場合）のいずれかを有する。

委員会は、2018年3月に公表された新しい「財務報告に関する概念フレームワーク」が、企業が行う支払が、企業の発生し得る資産（偶発資産）ではなく資産を生じさせるという従来の所見を変化させるのかどうかを検討した。委員会は、新しい「概念フレームワーク」は従来の所見を変化させないと結論を下した。

（今後のステップ）

委員会は、この事項が新しい「概念フレームワーク」の役割に関して疑問を生じさせていたことに留意し、これらの疑問に関して審議会と協議することを決定した。委員会は、この事項について今後の会議で議論する。

その他の事項

委員会の仕掛案件 — アジェンダ・ペーパー4

委員会は、今後の会議で検討する2つの要望についての報告書を受け取った。さらに、委員会は、今後の会議で検討する予定の2つの継続事項についての情報を受けた。

Disclaimer: The content of this *Update* does not represent the views of the International Accounting Standards Board or the IFRS® Foundation and is not an official endorsement of any of the information provided. The information published in this *Update* originates from various sources and is accurate to the best of our knowledge.

免責事項：本アップデートの内容は、IASB 及び IFRS 財団の見解を表わすものではなく、提供されるいかなる情報も公式に承認されたものではない。本ニュースレターで公表される情報は、さまざまな情報源から作成しており、我々の知識の限りにおいて正確なものである。

Copyright © IFRIC *Update* is published after every IFRS Interpretations Committee meeting by the IFRS Foundation.

コピーライト © IFRIC *Update* は各 IFRS 解釈指針委員会会議の後に IFRS 財団により公表されるものである。

ISSN 1477-206X